

教えて！
先輩！

「おかやま市の先生」を目指す

後輩たちからの質問に本音で答えます！

バワークラライフ

やりがい

Q. やりがいについて教えてください。

岡山市立瀬戸中学校
教諭（保健体育）

小林 美希さん

岡山市出身。教員生活 7年目で慣れてきたこともあり、学生時代にやっていた水泳を再開。

元気を与えてくれる
マストアイテム

【メッセージ入り
キャップ】

初担任から卒業まで受けた生徒から卒業式に贈られた品。



A.

日々成長する生徒の姿を見られること、そして自分自身も一緒に成長できると感じられること、それが教員の何よりのやりがいだと思います。初任者の頃は、特に毎日が必死で、生徒になかなかこちらの気持ちが伝わらないこともあり、向き合い方に悩んだこともありました。それでも「彼らの気持ちを理解したい」と無我夢中で接しながら迎えた卒業式の日、ある生徒が3年間大事に使っていたキャップにメッセージを書いて渡してくれました。「本当に感謝しかありません」の文字を見て、その子の成長を感じると共に、私の思いは伝わっていたのだと胸が熱くなりました。この仕事は生徒とはもちろん、一緒に働く教員ともたくさんの出会いがあります。その出会いに感謝し、様々なことを吸収しながら今後も成長し続けたいと思っています。

憧れの「先生」という仕事。でも実際に働くとなると色々な不安や、知りたいことがたくさん。そんな悩める後輩たちが気になることに、頼れる先輩たちが答えています。

児童・生徒指導

Q.

子どもに信頼される先生とはどんな先生ですか？

A.

まずは「聴く」という姿勢を大切に、児童・生徒の思いに寄り添い理解しようとするのだと思います。たとえば私たち養護教諭は、健康相談や健康診断などを通して、子どもたちの心身の変化にいち早く気づくことのできる存在です。日々接する子どもたちは、話したいことや伝えたいことを多く抱えています。だからこそ、私はなるべく早く子どもたちの顔と名前を覚え、登下校時や休憩時間などに声をかけるようにしています。中には言葉で表現することが苦手な子もいるため、表情や仕草を見て、何気ない会話をしながら、少しずつ関係を築いていきます。そうやって一人ひとりをよく知り理解することが、信頼につながっていると感じています。困ったときは、同じ岡山市内で働く頼れる先輩やスクールカウンセラーの方々などと連携・協力しながら解決を目指していけるのも心強いです。

岡山市立御津小学校
養護教諭

大西 さやかさん

京都府出身。休日は料理の腕を磨いているそう。最近は養護教諭の同期とのオンライン女子会も楽しみに。

元気を与えてくれる
マストアイテム

【写真やメッセージ入りの
アルバム】

前の赴任先の小学校でもらった宝物。



授業

岡山市立中山小学校 教諭

池上 哲也さん

岡山市出身。高校時代は野球部所属。甲子園出場をチームの一員として支えた。プライベートでは2児の父。

元気を与えてくれる
マストアイテム

【甲子園の土】

チームを支える喜びを実感。

Q.

子どもたちのためになる授業を、どのように作っていますか？

A.

私が実践しているのは、子どもの実態を踏まえての「ゴールから考える授業づくり」です。まず最初に、子どもたちに身につけさせたい力（目標・内容）を明確にします。次にそれを実現するための最適な手立てを自分で考えた後、同じ学年の先生方と協議しながら進めることで、教員同士が学びあい、よりよい授業づくりと同僚性の高まりにもつながっています。実際に授業で目標を共有してクラス全員で取り組むことで、「やってみたい」という自発的・意欲的な姿勢が見られるようになっていきます。授業づくりで悩んだときには、校内に気にかけてくれる先輩方がいるので、長年の経験や知識に基づいたアドバイスを受けながら授業づくりを進めることができます。そして、定期的実施される校外研修では、市内に勤務する同期や先輩方と切磋琢磨しながら学び続けられるのも岡山市ならではの強みです。

Q. オフの時間も大切にしたいんですが、先輩たちはどのような過ごし方をしていますか？

A.

私は食べるのが好きで、以前は週末になるとカフェ巡りを楽しんでいました。最近は庭で育てた野菜で料理をしたり、棚を作ったりと、自分なりにオンオフの時間を切り替えリフレッシュしています。学校では栄養教諭として、子どもたちの食に対する興味や関心を引き出し、給食の時間が楽しくなってもらえるように様々な工夫を取り入れています。オフの日のちょっとした経験から、授業の新しいアイデアが生まれたり、子どもたちと話すきっかけになったりすることも多いんです。岡山市では、校務支援システムの整備やアシスト職員の配置といった教員のサポート体制が整っていて、プライベートの時間が確保しやすいのも魅力ですね。ほかにも定時退校日の設定や管理職からの声かけなど、帰宅しやすい環境があるのでとても助かっています。



岡山市立妹尾中学校 栄養教諭

松井 穂奈実さん

岡山市出身。食べることに子どもが大好きで、念願の栄養教諭に！ 休日は家庭菜園やDIYに挑戦中。

元気を与えてくれる
マストアイテム

【給食を模した
カプセルトイ】

生徒との会話のきっかけづくりに。

